

RAKUWA

地域のために 地域とともに

Vol. **157** 2026
SUMMER



洛和会音羽病院 消化器がんの早期発見へ

洛和会音羽病院 消化器がんの 早期発見へ

－胆膵疾患から消化管がんまで、専門性を生かした診断と治療－

胆道がんや膵臓がん、消化管がんは、早期には自覚症状が少なく、発見が遅れやすい疾患です。一方で、画像検査や内視鏡検査の進歩により、小さな病変を見つけ、体への負担を抑えた低侵襲な治療につなぐことが可能になってきました。洛和会音羽病院 消化器内科では、胆膵疾患の精密検査から消化管がんの内視鏡治療まで、専門性を生かした診療体制を整え、地域の患者さんにより質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

3人に1人ががんで亡くなる時代

日本では、がんによる死亡者数が依然として多く、2024年には約38万4千人ががんで亡くなっています。部位別に見ると、男性では肺がんが1位、続いて大腸がん、胃がん、膵臓がん、肝臓がんとなっており、女性では1位が大腸がん、続いて肺がん、膵臓がん、乳がん、胃がんの順となっており、消化器領域のがんが上位を占めています。

	男女計	男性	女性
1位	肺 	肺 	大腸 
2位	大腸 	大腸 	肺 
3位	膵臓 	胃 	膵臓 
4位	胃 	膵臓 	乳房 
5位	肝臓 	肝臓 	胃 
	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位・直腸7位	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位・直腸7位	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位・直腸10位

出典：国立がん研究センター がん情報サービス「最新がん統計」
(人口動態統計がん死亡データ、2024年)

初期症状に乏しい胆膵疾患

代表的な胆膵疾患として、胆道がん、胆管炎・胆のう炎、膵臓がん、膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)、慢性・急性膵炎があります。悪性疾患である胆道・膵臓がんは近年増加傾向ですが、初期は自覚症状が乏しく発見時には進行していることも少なくありません。早期発見のためには、定期的な画像フォローが重要です。



洛和会音羽病院 消化器内科
医長 兼 胆膵センター センター長

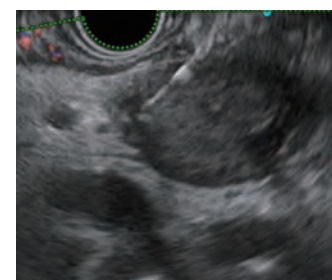
やまもと よし た ろう
山本 嘉太郎

小さな所見を手がかりに、早期診断へ

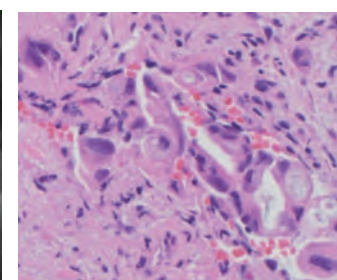
当院では、腹部超音波(エコー)検査やCT・MRIで異常を認めた症例、膵酵素異常、胆道系酵素上昇、原因不明の腹痛や体重減少など、わずかな所見の段階から精密検査を行っています。特に超音波内視鏡(EUS)は、胆道や膵臓を高精度に観察できる検査であり、小さな腫瘍や微細な変化の検出に有用です。さらに必要に応じて超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)を施行し、迅速細胞診(ROSE)を併用し、その結果に基づいて診断から治療まで速やかに対応しています。



EUSスコープと穿刺針



EUS下で膵腫瘍を
穿刺(EUS-FNA)



病理組織検査
(膵臓がんの診断)

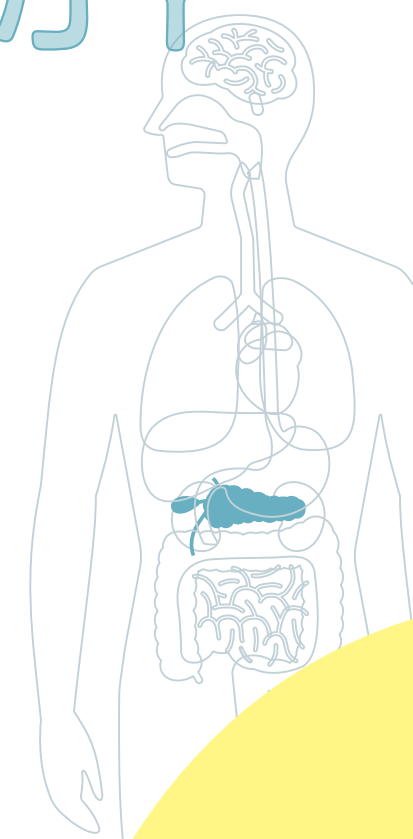


チームで行う内視鏡検査・治療

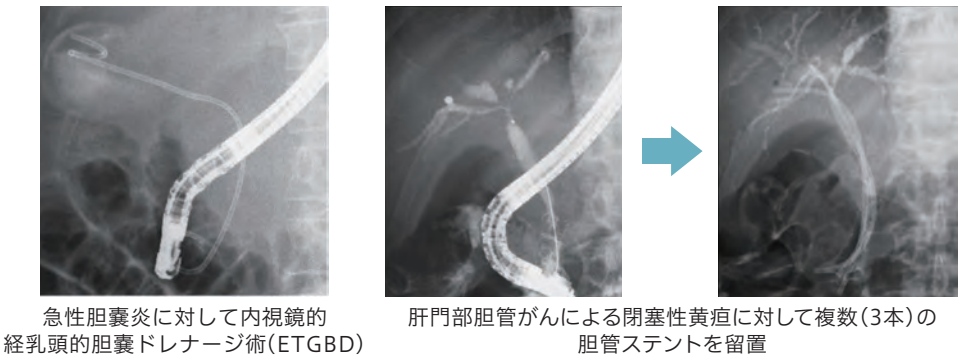


迅速細胞診(ROSE)の様子

胆膵



閉塞性黄疸や胆管炎を伴う症例には、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）による胆道ドレナージ・ステント留置などの減黄処置を速やかに行い、全身状態の改善や次の治療への橋渡しを行っています。緊急対応が必要な症例についても、可能な限り迅速な受け入れに努めています。

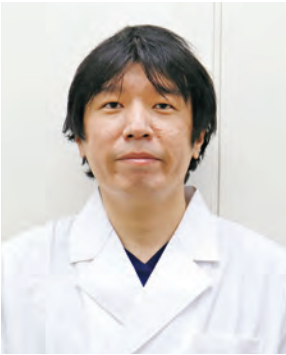


急性胆嚢炎に対して内視鏡的経乳頭の胆嚢ドレナージ術(ETGBD)

肝門部胆管がんによる閉塞性黄疸に対して複数(3本)の胆管ステントを留置

経過観察の精度を高める 超音波内視鏡

IPMNや慢性膵炎は、経過観察中の悪性化リスク評価が重要です。当院では膵実質内の微細な病変、嚢胞径の変化、壁在結節、主膵管拡張などを丁寧に評価し、EUSを活用した精密検査により、手術適応や経過観察方針の判断を支援しています。かかりつけ医で胆道・膵臓疾患が疑われた際は当院にて検査・治療が可能です。



洛和会音羽病院 消化器内科
医長

おぎ た かず ゆき
萩田 和幸

消化管がんは、早期発見が 治療の可能性を広げる

当院の内視鏡センターでは、オリンパス社の最新の内視鏡システムやスコープ（EVIS X1を3台、GIF-XZ1200を3本）を所有しており、消化管がんの早期発見に力を入れています。消化管がんは早期がんの段階で発見されれば、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）や内視鏡的粘膜切除術（EMR）などの内視鏡治療により治癒を目指すことが可能です。



確実な切除を目指して

EMRでは、スネアと呼ばれる金属の輪を用いて、病変を周囲から絞った後に通電して切除します。しかし、病変の大きさや形状により一括切除が難しいことがあり、分割切除となることがあります。病変が分割切除になると、のちに病変が再発するリスクがあります。

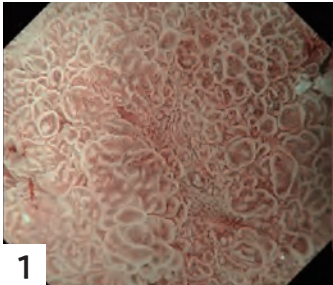
EMRにより確実に一括切除することが困難な場合には、ESDを選択します。

内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

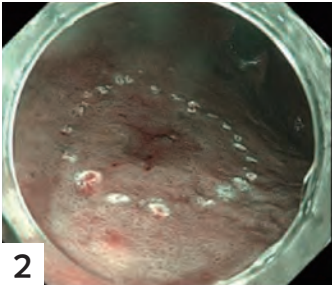
ESDでは、病変の大きさに関わらず一括切除が可能となりますが、出血や穿孔といった合併症のリスクも高く、高度な内視鏡技術が求められます。呼吸抑制の副作用が少ない鎮静剤であるデクスメトミジンをを用いたESD術中鎮静やはさみ型高周波ナイフであるクラッチカッターを積極的に導入しています。また、浸水下（underwater）やゲル浸漬下（gel immersion）での内視鏡処置も行い、より安全かつ確実な治療を提供できるよう取り組んでいます。



クラッチカッター



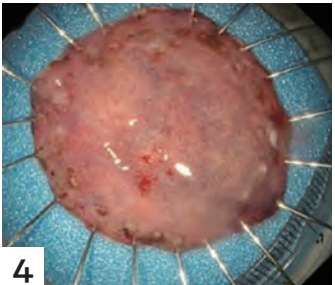
1 拡大内視鏡画像。画面右半分にがんの領域を認める。



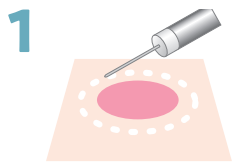
2 病変周囲マーキング後。



3 切除後の潰瘍底。

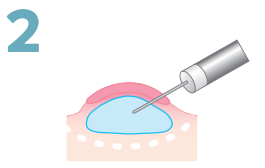


4 切除検体



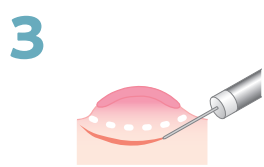
1 マーキング

内視鏡を胃の中に入れ、病変の周辺に切り取る範囲の目印をつける



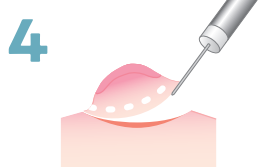
2 局注

粘膜下層に薬剤を注入して浮かせた状態にする



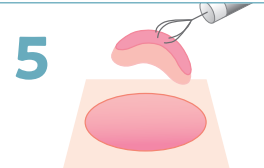
3 切開

マーキングを切り囲むようにナイフで病変部の周囲の粘膜を切る



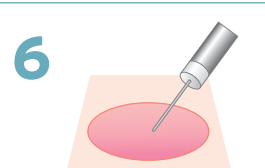
4 粘膜下層の剥離

専用ナイフで病変を少しずつ慎重にはぎとり、最後まで剥離する、または最後にスネアで切り取る



5 回収

切り取った病変部は病理検査に出すため回収する



6 止血

切り取ったあとの胃の表面に出血がある場合は止血処置を施す

消化器がん診療の充実に向けて

がんで亡くなる方の48%が消化器のがんで亡くなっております。このようにがん診療において消化器内科は大きな役割を担っています。消化器内科では取り扱う臓器が多く、それぞれの診断・治療には専門性が必要ですが、本年4月に医師を増員し、その専門性を発揮できるようになってきました。まだまだ十分ではありませんが、患者さんのニーズにお応えできるように尽力してまいります。

洛和会音羽病院 消化器内科
部長 病院長特別顧問（消化器内科担当）兼務

いいぬま しょうじ
飯沼 昌二



お問い合わせ

洛和会音羽病院

TEL 075(593)4111(代)

消化器内科





ESDなど、消化管手術の後は 栄養指導をします

切除した部位からの出血などの合併症を防ぐため、術後は消化のいい食事とすることが大切です。食品選びだけでなく、食べ方や調理法にも工夫ができます。



教えてくれるのは…

洛和会音羽病院
栄養管理室
いしざき かず ま
石崎 和真

Point
1

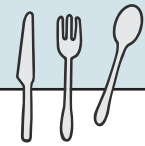
油と刺激を控えてやわらかく

脂質、食物繊維などの固いものは消化に時間がかかります。油料理を避ける、繊維に逆らって切るなどしてやわらかくすることがおすすめです。また、濃い味付けや香辛料、アルコール、カフェインは胃に刺激を与えてしまうので控えましょう。

Point
2

ゆっくりよく噛んで食べる

消化管の形に合わせスムーズに通うしやすくなり、胃に早く流れ込むことや食べ過ぎの予防につながります。



食品の選び方

サラダなどの生野菜も食べられます。
野菜や果物は皮をむきましょう



消化にいい食べ物(術後1週間程度)

おかゆ、パン、白身魚、赤身肉(牛・豚)、鶏肉(皮なし)、牛乳、ヨーグルト、ニンジン、ほうれん草、キャベツ、バナナ、和菓子(水ようかん)など



消化に悪い食べ物(油脂、食物繊維が多い)

玄米や雑穀の入ったご飯、グラノーラ、青背魚、バラ肉、鶏皮、ソーセージ、炒り大豆、海藻類、もやし、とうもろこし、ごぼう、きのこ類、漬物、ドライフルーツ、チョコレートなど



いつもの食事に一品追加 / サバ缶とトマトと玉ねぎのマリネ風

調理目安時間
15分

サバに豊富に含まれるEPA・DHAには、体内の慢性炎症を抑える働きがあり、がんの進行に関与する炎症性サイトカインの産生抑制が期待されます。また、トマトのリコピンは強い抗酸化作用を持ち、細胞のDNA損傷予防に役立つとされています。火を使わずに和えるだけで簡単！食欲がない時でもさっぱりとした味付けで食べやすい一品です。手軽な食材で作れるので、あと一品何か欲しい時にもおすすめです。



●材料(2人前)

サバ水煮缶	1缶(115g)
トマト	1個
玉ねぎ	1/4個
オリーブオイル	小さじ1.5~2杯
レモン果汁	適量

●1人前あたりの栄養価

エネルギー	148kcal
たんぱく質	12.2g
脂質	8.8g
糖質	5.1g
食塩相当量	0.5g

●作り方

- 1.玉ねぎは薄切りにして水にさらしておく(5-10分程度)
- 2.トマトを角切りにする
- 3.ボウルにサバの水煮缶の水気を切って入れる
- 4.ボウルに玉ねぎ、トマト、オリーブオイル、レモン果汁を加え、和える
- 5.器に盛りつけて完成

Point

和える時は、サバの身がほぐれすぎないようにざっくりと混ぜる



田中滋先生

2040年を見据え、山科から 「やさしい社会」を考える

洛和会ヘルスケアシステム
理事長 矢野 裕典

先般、洛和会ヘルスケアシステムでは、地域包括ケアシステムの概念を提唱され、理論を築き上げてこられた埼玉県立大学理事長・慶應義塾大学名誉教授の田中滋先生をお招きし、「地域包括ケアシステム第2ステージ 2040年に備えて」と題して、地域の方、行政関係者の皆さまもお招きし、洛和会京都看護学校で講演会を開催しました。

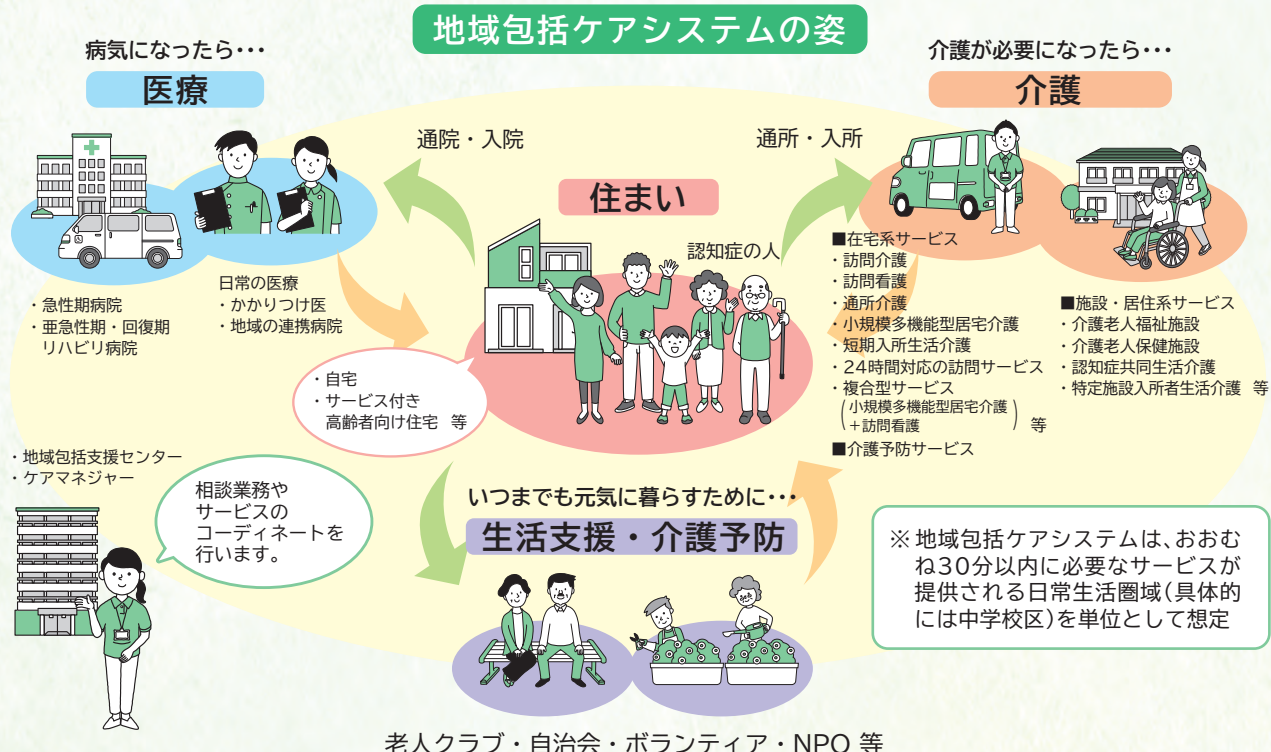
医療介護関係者の皆さまには身近な考えですが、改めて地域包括ケアシステムの生活支援ニーズに応じた支援の最新の形を考える機会となりました。

田中滋先生からは、時代のニーズに対応する手段という視点でお話をいただきました。医療と介護の連携、介護予防という一般論を解きほぐして、「居場所」に象徴される人と人のつながりや、地域

づくりとして生活支援コーディネーターの重要性など、これまでの歩みを振り返り、私たちの歩んできた事業との親和性を強く感じました。

ただ、これから2040年に向けて、医療・介護・福祉機能の組み合わせ整備の重要性、予防介護の意味も変化していきます。要介護認定率の高い超高齢者が増える中で、超高齢者のケアに対する検討の必要性もご指摘いただきました。

折しも、洛和会音羽病院の所在する京都市山科区は、2026年10月に山科区誕生50周年を迎えます。地域にいる私たちも、より街づくりに貢献し、山科独立を目指す気概で「やさしい社会を創造する。」所存です。





らくわ健康教室 ぶらす

らくわ健康教室ぶらすは、地域の皆さまの健康づくりを応援するために開催している健康講座です。洛和会音羽病院の医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリ専門職など、さまざまな職種が病気の予防や治療、健康づくりなど、身近なテーマで分かりやすくお伝えしています。

講演では、専門的な知識を学ぶだけでなく、病気のセルフチェックやさまざまな体験を通して自身の健康状態を見つめ直し、そこから日常生活の中で実践できる健康づくりのヒントを紹介しています。地域の皆さんが健康について考え、自分らしくいきいきと暮らし続けるためのきっかけとなることを目指しています。

そんな健康教室ぶらすの5月、6月に開催した講演の内容をご紹介します。

「がんのことを正しく知ろう ～知識が、あなたとご家族を守る～」

6月4日開催



講師 洛和会音羽病院 外科 病院長補佐 寺嶋 宏明

がんの基礎知識をはじめ、生活習慣の改善による予防法や定期検診の重要性、ロボット支援手術や免疫療法など最新の治療法について解説。また、「標準治療」は科学的根拠に基づく最善の治療であることや、正しい知識を持つことが治療の選択につながることも紹介しました。参加者は熱心に耳を傾け、質疑応答では多くの質問が寄せられました。講演終了後も質問が続き、専門医から直接話を聞ける貴重な機会となりました。

「進化する脳卒中医療 ～音羽病院の取り組みと連携体制～」

6月11日開催



講師 洛和会音羽病院 脳卒中センター 所長 定藤 章代
脳神経外科 部長 永田 学

脳卒中は、後遺症によって生活に大きな影響を及ぼす病気。今回は、くも膜下出血や脳動脈瘤、脳梗塞について基礎から分かりやすく解説しました。脳動脈瘤に対するカテーテルを用いた「切らない治療」や、脳の血管に詰まった血栓を取り除く「血栓回収療法」など、近年進歩している治療法も紹介。また、発症後の迅速な対応が重要であることや、救急医療からリハビリテーションまで多職種が連携して支える当院の体制についても説明しました。定員を上回る参加人数となり、講演後には多くの質問が寄せられました。



「見えにくさを感じていませんか? ～アイフレイルを知って目の健康を守ろう～」

5月7日開催

講師 洛和会音羽病院 視能訓練室 課長 中岡 久志

加齢に伴う目の機能低下「アイフレイル」をテーマに、白内障や緑内障、加齢黄斑変性などの眼疾患について解説しました。会場では、屈折や眼位を調べる簡易検査のほか、視野障害や見えにくさを体験できるコーナーも実施。参加者は見え方の変化を疑似体験し、視機能の低下が日常生活に与える影響を実感している様子でした。セルフチェックにも積極的に取り組み、自分の今の見え方を確認しながら理解を深めていました。



「最近、聞き返しが増えていませんか? ～言語聴覚士が教える、ヒアリングフレイルへの気づき～」

5月14日開催

講師 洛和会音羽病院 リハビリテーション部 言語聴覚士 係長 前川 大史

聞こえの仕組みや加齢性難聴、「ヒアリングフレイル」について、言語聴覚士が分かりやすく解説しました。耳年齢チェックや聞き取りテストも行われ、参加者は自身の聞こえの状態を確認しながら学びました。講演後も参加者同士で感想を話し合う姿が見られ、会場は和やかな雰囲気になりました。



「補聴器が生活を変える! ～聴覚リハビリテーションの紹介～」

5月28日開催

講師 洛和会音羽病院 リハビリテーション部 言語聴覚士 係長 前川 大史

難聴と補聴器、そして「聴覚リハビリテーション」について解説しました。難聴が認知機能の低下や社会的孤立につながる可能性があること、補聴器が生活を支える大切なパートナーになることを紹介。一方で、補聴器は購入してすぐに使いこなせるものではなく、専門職の支援を受けながら少しずつ音に慣れていくことが重要だと説明しました。



「糖尿病との向き合い方 ～糖尿病管理の知識と実践～」

6月18日開催

講師 洛和会音羽病院 内分泌・糖尿病内科 部長 千丸 貴史、栄養管理室 主席課長 長谷川 由起

糖尿病は生活習慣と深く関わる病気です。講演では、糖尿病の基礎知識や治療の考え方について医師が解説したほか、管理栄養士から食事管理のポイントや日常生活で実践できる工夫を紹介しました。参加者は熱心に耳を傾け、質問コーナーでは食事や血糖値に関する相談も寄せられるなど関心の高さがうかがえました。

今後の開催予定

参加無料

申込不要

途中参加OK

日程	会場	時間
毎週木曜日	醍醐交流会館(伏見区)	14:00～15:00
毎月第1・第3金曜日	ハッシュタグ大津京(滋賀県)	14:00～15:00

※日時は変更になる場合もあります。

今後も会場や講演テーマを順次拡大していく予定です。

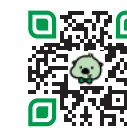
最新の開催情報や講演内容はホームページで随時お知らせしています。

ぜひお気軽にご参加ください。

ホームページ▶



洛和会公式LINEにて、今後のらくわ健康教室ぶらすの開催情報などを発信しています。ぜひご登録を!



LINE

洛和会 × 株式会社ルネサンス

フレイル予防教室開催！ 退院後もサポートできる環境づくり

今回、洛和会音羽病院は昨年10月にスポーツクラブを全国に展開する株式会社ルネサンスと締結した「がん患者などのポストリハビリに関する協定」に基づく取り組みとして、3月27日にイオンタウン山科柳辻にてフレイル予防教室を開催しました。



締結式の様子

フレイルとは？

加齢に伴い心身の機能が低下した状態のこと。歩く速度が遅くなる、疲れやすい、食欲が落ちるといった変化はそのサインとされ、放置すると将来的に介護が必要になったり、けがをしたりする可能性もあります。



第一部 では、洛和会音羽病院の理学療法士が講演。加齢や病気による体力低下を「人生の突然の出費」と例え、習慣的に運動することの重要性を説きました。また、積極的に社会活動に参加することも健康維持にとって大切だと話しました。



第二部 では、株式会社ルネサンス所属の大阪国際がんセンター認定がん専門運動指導士による、いすを使った簡単にできるエクササイズを紹介。参加者は気持ちよさそうに体を動かしていました。

日ごろから運動をする習慣を！

フレイル予防で重要なのは、症状が現れる前から対策を講じる「未病」の視点です。日常の中で無理なく運動を取り入れ、社会との関わりを保つことがフレイル予防につながります。洛和会音羽病院は入院中のリハビリにとどまらず、退院後も健康教室などを通じてサポートを継続し、地域での暮らしを支えています。



やさしい未来の種をまく キラメキWorker's

このコーナーは
「やさしい社会を創造する。」をテーマに
「生き生きと働く職員」を紹介します！

コミュニケーションを大切に

地域連携課の業務は、紹介患者さんの予約管理や受診の手続き、ベッド状況に応じた入退院の調整など多岐にわたります。

業務を行う上で大切にしているのは、円滑なコミュニケーション。地域連携課は多くの職種と関わる部署だからこそ、院内外を問わず積極的に声を掛け、情報共有を丁寧に行うことを意識しています。開業医の先生方とは電話でのやりとりが中心ですが、外回り担当の職員に同行し、顔の見える関係づくりを心掛けています。



地域と病院をつなぐ

洛和会丸太町病院は職種が違って話やすく、気持ちよく働ける環境が整っています。さまざまな部署と連携し、スムーズな患者さんの受け入れが実現したときは大きなやりがいを感じます。

今後は地域の患者さんと当院をより強固につなげられるよう、さらに医療知識を深め、業務に励みたいですね。

vol.14



洛和会丸太町病院
医療介護サービスセンター
地域連携課 係長

まつやま
松山 あど

理想の施設探しをお手伝い

ファンキュービックは医療・介護の専門知識を持つ相談員が、お客さまのご希望に合った老人ホームや高齢者向け住宅を無料で紹介しています。予算や立地条件など、お客さまの希望条件を丁寧に伺い、京都だけでなく滋賀・大阪などの広域からぴったりの施設を提案しています。

施設の雰囲気伝える

施設を提案する際、資料だけでは分からない「空気感」を伝えることを大切にしています。そのため、多くの施設へ足を運び、その場の雰囲気を直接肌で感じることで、お客さまにとってベストな施設かを見極めていきます。ヒアリングを重ねて理想の施設を見つけ出す過程は、まさに物件探し。ご提案した施設をお客さまに喜んでいただくと、とてもやりがいを感じます。これからも施設の情報を収集し、お客さまに合った施設を紹介していきます！

vol.15



ファンキュービック
(洛和会介護・入居相談センター)

こやり あゆみ
小鍵 愛弓



高齢者キャンパスツアーがつくる “社会参加”のかたち

洛和会では、佛教大学との産学連携の一環として、地域の高齢者を対象にした「高齢者キャンパスツアー」を毎年実施しています。大学構内を歩き、学生と交流し、学びの場に触れるこの取り組みは、高齢者の生きがいの一つとなり、社会参加の機会にもなっています。

参加者
・洛和会のサービス付き高齢者向け住宅・グループホームに入居されている高齢者10人
・佛教大学の学生13人



出発!



笑

学

礼拝堂にて講義受講



話

礼拝堂にて腕輪念珠づくり



話



景色を見ながら休憩タイム

美しい景色を見ながら、生まれ育った町の話など会話がはずんでいました。

歩



笑

特別講義

佛教大学社会福祉学部
たかま たいし
高木 健志教授による
講義を受講。

ランチタイム

学生さんが高齢者を
気遣いながら楽しく
食事をしている姿が
印象的。

歩



解散式

高齢者・学生さんに
今日一日の感想を
発表してもらいました。

洛和ホームライフ北野白梅町にて

解散!



洛和ホームライフ北野白梅町
いのうえ とも はる
ホーム長 井上 智晴

出発前は「皆さんに迷惑をかけないだろうか」と緊張されている利用者さんもおられました。学生の皆さんと対面すると表情が和らぎ、自然と会話が弾んでいました。学生の皆さんは、利用者さんのお体の状態に配慮しながら丁寧に寄り添い、車いすの操作も学んだ成果をしっかりと発揮されていました。終了後には「歩けた」「楽しかった」「また行きたい」と達成感と喜びの声が聞かれ、再会を楽しみにされていました。

高齢者がいつまでもいきいきと自分らしく過ごす上で大切な「歩く」「話す」「学ぶ」「笑う」という4つのこと。これらを実行できるのがこのキャンパスツアーです。

高齢者にとってのメリット

大学という非日常の場に出かけ、学生と会話しながら歩くことで、心身の刺激や気分転換につながります。「歩けた」「楽しかった」という達成感が、次の外出意欲を育みます。

学生にとってのメリット

高齢者一人一人の身体状況や気持ちに合わせた声かけ、見守り、車いす操作を実践的に学べます。授業だけでは得られない交流を通じ、地域福祉への理解を深める機会になります。

声の大きさや話す速さ、目線を意識し、体調や歩く場所にも配慮する大切さを学びました。人生の先輩から多くの話を聞ける機会であり、また高齢者の方にとっても学生との交流が元気になると感じました。介護の仕事には大変な面だけでなく、人と関わる楽しさややりがいがあることを知り、今後の学びや進路を考えるきっかけになりました。



学生

とても楽しい時間を過ごすことができました。学生の皆さんが優しく声をかけてくださり、安心してキャンパスを見学できました。大学の雰囲気に触れ、学生に戻ったような気分になりました。元気でいられるうちは、またこのような機会に参加したいです。



高齢者



治療の外側で
健康を支える

体調不良や健康診断をきっかけに、「毎日の食事を見直したい」と感じたことはありませんか。体をつくるのは日々の積み重ね。“食”を支える取り組みが、洛和会ヘルスケアシステムの中でも始まっています。

医療法人が農業に取り組む理由

当会では、昨年から本部農業事業推進室を立ち上げ「らくの助ファーム」を開園し、トマトの栽培に取り組んでいます。医療法人が農業に関わることを、意外に感じる方もいるかもしれません。しかし、その背景には「治療だけでなく、日常の食から健康を支えたい」という思いがあります。

一つ一つ、丁寧に育てる

ハウスでは、職員が日々トマトの状態を確認しながら栽培に取り組んでいます。気温や水分量によって味が変わるため、細かな調整を重ねながら育てています。また、近隣にお住まいの方にも作業をお手伝いいただいています。



洛和会音羽病院 看護師 大鐘 由緒

地域の食卓や老舗の味へ

トマトは、近隣のスーパーや、京都の老舗スパゲティ&ケーキの店「セカンドハウス」にも卸しています。味はもちろん、安心して使える品質と生産背景。医療を提供する洛和会だからこそ、「誰がどう作ったか」まで見える食材として評価されています。



看護師が本気でつくったトマト

セカンドハウス 東洞院店

〒604-8147
京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町283
11:00~22:00(ラストオーダー21:30)
※閉店時間に変更になる場合があります。



鮮度がよくおいしい料理をお客さまへ提供するため、産地との直接取引を検討していた中で、らくの助ファームのトマトを紹介いただきました。トマトそのものの品質の高さに加え、ブランドへの安心感、生産者直送による信頼性、そして地産地消を通じて地域の健康増進に貢献したいという理念に共感し取引を決めました。

株式会社ザックエンタープライズ 足達 伶明 取締役副社長

ココで買えます!

- マツヤスーパー 山科三条店 大宅店 ビア店 大塚店
- スーパー山田屋 桃山店
- じねんと市場(伏見区)
- 洛和会丸太町病院・洛和会音羽病院・洛和会音羽リハビリテーション病院のローソン
- 直売所(音羽病院敷地内) 毎週 火・金 ※祝日除く 10:30-13:00

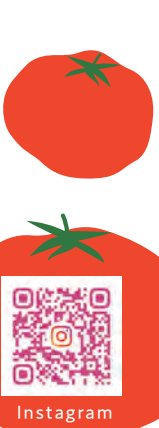
飲食店

- セカンドハウス 京都、滋賀の各店
- ピッツェリア ビッツァ・パステーボ
- 喫茶アベニュー
- 京都山科 ホテル山楽
- ホテルグランヴィア京都
- おうどん屋さん かたつむり

らくの助 ファーム 最新情報



Instagram



Instagram

洛和会ヘルスケアシステム

医療法人社団 洛和会
京都市中京区西ノ京車坂町9

医療法人 和宏会
京都市中京区西ノ京車坂町8

社会福祉法人 洛和福祉会
京都市伏見区桃山町大島38-528

学校法人洛和学園
京都市山科区小山西山北満町2-2

洛和会ヘルスケアシステム 本部
京都市山科区音羽ハノ坪51-4
☎ 075(581)1763(代)

お手持ちのスマートフォンで
右のコードを読み込むと、
各施設のマップを見ることができます。



医 療

病 院

洛和会丸太町病院 〒604-8401 京都市中京区七本松通丸太町上ル ☎075(801)0351(代) 予約 ☎☎ 0120(489)244 医療関係者向け ☎075(801)0372(地域連携課)	洛和会音羽記念病院 〒607-8116 京都市山科区小山西山鎮守町29-1 ☎075(594)8010(代) ●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出してください。
洛和会音羽病院 〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 ☎075(593)4111(代) 予約 ☎☎ 0120(489)300 医療関係者向け ☎☎ 0120(607)489(地域連携課)	洛和会音羽リハビリテーション病院 〒607-8113 京都市山科区小山西山北満町32-1 ☎075(581)6221(代) ●医療関係者の方は代表から医療介護サービスセンターをお呼び出してください。

クリニック

らくわ往診矢野医院 ☎075(354)0875	二条駅前クリニック ☎075(803)1236	丸太町リハビリテーションクリニック ☎075(802)9029	洛和会東寺南クリニック ☎075(672)7500(代)
すぎた耳鼻咽喉科クリニック ☎077(594)2505	大津ファミリークリニック ☎077(526)8239	淀みづクリニック ☎075(632)6116(代)	

疾病予防施設

介 護

在宅サービス

洛和会医療介護サービスセンター丸太町病院
☎075(801)0351(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽病院
☎075(593)4111(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽記念病院
☎075(594)8010(代)
洛和会医療介護サービスセンター音羽リハビリテーション病院
☎075(581)6221(代)
老人介護支援センター洛和ヴィラ桃山
☎075(622)2231

居宅介護支援事業所

洛和会医療介護サービスセンター北野白梅町店
☎075(466)5135
洛和会医療介護サービスセンター北大路店
☎075(491)8891
洛和会医療介護サービスセンター丸太町店
☎075(802)9111
洛和会医療介護サービスセンター三条会店
☎075(801)0370
洛和会医療介護サービスセンター右京山ノ内店
☎075(323)5722
洛和会医療介護サービスセンター右京常盤店
☎075(863)6834
洛和会医療介護サービスセンター東大路店
☎075(708)1001
洛和会医療介護サービスセンター四条鉾町店
☎075(341)7007
洛和会医療介護サービスセンター西京桂店
☎075(382)3208
洛和会医療介護サービスセンター醍醐駅前店
☎075(575)3763
洛和会医療介護サービスセンター淀店
☎075(633)6015
洛和会医療介護サービスセンター大津店
☎077(522)6917
居宅介護支援事業所北花山
☎075(582)0776
居宅介護支援事業所山科
☎075(583)6346

洛和会音羽リハビリテーション病院
居宅介護支援事業所 ☎075(595)9811
居宅介護支援事業所音羽 ☎075(584)0004
洛和ヴィラ桃山居宅介護支援事業所
☎075(622)2231
居宅介護支援事業所醍醐駅前
☎075(575)3763
居宅介護支援事業所洛和ヴィラ天王山
☎075(958)6933
居宅介護支援事業所宇治
☎0774(28)3343
居宅介護支援事業所大津
☎077(522)6917
居宅介護支援事業所石山寺
☎077(531)1314
居宅介護支援事業所坂本
☎077(577)1132

地域包括支援センター

高齢サポート・朱雀京都市朱雀地域包括支援センター
(京都市委託事業) ☎075(801)1384
高齢サポート・音羽京都市音羽地域包括支援センター
(京都市委託事業) ☎075(595)8139

地域介護予防推進センター

京都市中京区地域介護予防推進センター
(京都市委託事業) ☎075(801)0389

訪問看護

洛和会訪問看護ステーション壬生
☎075(803)1552
洛和会訪問看護ステーション右京山ノ内
☎075(325)5772
洛和会訪問看護ステーション下鴨
☎075(708)1010
洛和会訪問看護ステーション四条鉾町
☎075(353)8878
洛和会音羽リハビリテーション病院訪問看護ステーション
☎075(595)9821
洛和会訪問看護ステーション音羽
☎075(583)2301
洛和会訪問看護ステーション桃山
☎075(622)3073

洛和会訪問看護ステーション醍醐駅前
☎075(575)5011
洛和会訪問看護ステーション天王山
☎075(958)6911
洛和会訪問看護ステーション宇治
☎0774(28)2210
洛和会訪問看護ステーション東向日
☎075(935)6088
洛和会訪問看護ステーション亀岡千代川
☎0771(29)2110
洛和会訪問看護ステーション大津
☎077(511)4105
洛和会訪問看護ステーション石山寺
☎077(531)1313
洛和会訪問看護ステーション坂本
☎077(577)1126
洛和会訪問看護ステーション瀬田
☎077(545)0016
洛和会訪問看護ステーション大津サテライト GrE-Ns唐崎
☎077(577)1000
洛和会訪問看護ステーション南草津
☎077(514)8180

訪問介護

洛和ヘルパーステーション北野白梅町
☎075(466)5160
洛和ヘルパーステーション丸太町
☎075(803)2908
洛和ヘルパーステーション北花山
☎075(582)0595
洛和会音羽リハビリテーション病院ヘルパーステーション
☎075(581)6918
洛和ヘルパーステーション音羽
☎075(584)1400
洛和ヘルパーステーション桃山
☎075(622)2385
洛和ヘルパーステーション醍醐駅前
☎075(575)3762
洛和ヘルパーステーション石山寺
☎077(531)2022
洛和ヘルパーステーション坂本
☎077(577)1127

通所介護

洛和デイセンター北野白梅町
☎075(465)1611
洛和デイセンター西ノ京
☎075(813)5710
洛和デイセンター右京山ノ内
☎0774(28)2210
洛和デイセンター百万遍
☎075(325)5776
洛和デイセンター修学院
☎075(706)6762
洛和デイセンター音羽
☎075(594)9600
洛和デイセンター音羽のさと
☎075(584)0002
洛和デイセンターリハビリテーション音羽
☎075(583)6070
洛和デイセンター桃山
☎075(622)2271
洛和デイセンター宇治
☎0774(28)3344

通所リハビリテーション

洛和デイセンターイリオス
☎075(801)0398
洛和デイセンターウラノス
☎075(633)6400
洛和会音羽リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション
☎075(502)7004

訪問リハビリテーション

洛和会丸太町病院訪問リハビリテーション
☎075(803)6251
洛和会音羽リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション
☎075(581)6221(代)
洛和ヴィラウラノス訪問リハビリテーション
☎075(633)6010(代)

地域密着型サービス

グループホーム

洛和グループホーム二条城北
☎075(451)1160
洛和グループホーム西ノ京
☎075(813)5720
洛和グループホーム壬生
☎075(803)1557
洛和グループホーム太秦
☎075(873)2114
洛和グループホーム右京山ノ内
☎075(325)5778
洛和グループホーム右京常盤
☎075(863)5643
洛和グループホーム花園
☎075(461)0900
洛和グループホーム西院
☎075(325)5815
洛和グループホーム百万遍
☎075(706)6760

施設サービス

介護医療院

洛和ヴィラよつば
☎075(632)6116(代)

高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅

洛和ホームライフ北野白梅町
☎075(465)1601
洛和ホームライフ音羽
☎075(584)0001

保 育

子ども未来事業部
☎075(593)4050
洛和東桂坂保育園(認定こども園)
☎075(382)1050
洛和桂小規模保育園(小規模保育事業)
☎075(383)8162
洛和桂川小規模保育園(小規模保育事業)
☎075(925)3326
守山市立吉身保育園(指定管理)
☎077(582)4711
洛和みずのさと保育園(認可保育園)
☎077(514)2035

教 育

洛和会京都看護学校
☎075(593)4116(代)
洛和会介護教育センター
☎075(354)7067

研 究

洛和会京都医療介護研究所
洛和会京都音楽療法研究センター
☎075(581)6221(代)
洛和会京都医学教育センター
☎075(593)4111(代)
洛和会学術支援センター
☎075(593)0417

障がい福祉

洛和ヴィラ桃山Ⅲ番館(障害者支援施設)
☎075(622)2181(代)
障がい者就労支援事業所 らくわ
☎077(510)0112
株式会社はたらくわたし
☎075(581)0100
洛和ライフケアわくわくやましな
(居宅介護・重度訪問介護サービス事業所)
☎075(582)8111
相談センターこより
☎075(585)6166
洛和山科小山児童園 てくてく親子教室
☎075(582)2018

洛和グループホーム四条鉾町
☎075(371)1127
洛和グループホーム桂
☎075(382)3121
洛和グループホーム久世
☎075(925)0210
洛和グループホーム桂川
☎075(925)1505
洛和グループホーム勤修Ⅱ番館
☎075(582)8211
洛和グループホーム山科小山
☎075(595)3288
洛和グループホーム山科鏡山
☎075(582)8208
洛和グループホーム山科西野
☎075(594)8522
洛和グループホーム醍醐春日野
☎075(575)2510
洛和グループホーム伏見竹田
☎075(645)5750
洛和グループホーム醍醐寺
☎075(575)2531

特別養護老人ホーム

洛和ヴィラ桃山
☎075(622)2181(代)
洛和ヴィラ桃山Ⅲ番館
☎075(622)2181(代)
洛和ヴィラ大山崎
☎075(958)3855

介護付有料老人ホーム

洛和ホームライフ御所北
☎075(411)9550
洛和ホームライフ室町六角
☎075(222)0511
洛和ホームライフみささぎ
☎075(582)8522

守山市立よしみ乳児保育園(指定管理)
☎077(514)0280
洛和なごみ保育園(小規模保育事業)
☎077(582)5670
京都市音羽児童館(指定管理)
☎075(582)8818
京都市大塚児童館(指定管理)
☎075(595)2452
京都市花山児童館(指定管理)
☎075(592)0742
京都市深草児童館(指定管理)
☎075(642)3413
洛和御所南学童クラブ
☎075(257)8147

関連事業部門

ウエルネット 本社
☎075(582)6187
ウエルネット 大津支店
☎077(544)2106
ウエルネット 京都西支店
☎075(959)1822
ウエルネット 丸太町支店
☎075(466)0020
ウエルネット 京都南支店
☎0774(52)5160
ウエルネット 物流センター
☎077(510)1876
シンザイ(洛和会資材センター)
☎075(466)0020
ウエルネット 南麻布(特別養護老人ホーム)
☎077(510)1876
シンザイ(洛和会資材センター)
☎075(593)4132
トランスポート(洛和会搬送部門)
☎075(582)8118
救急患者搬送サービス・介護タクシー
予約 ☎☎ 0120(925)119
アールアイエス(洛和会情報システム部門)
☎077(548)7081
ファシリティケア(洛和会施設管理部門)
☎075(593)7768
ワイズファイナンス(洛和会会計・給与部門)
☎075(583)2815
Medical Design Create
(洛和会本部広報部門)
☎075(594)8488
らくの助ファーム
☎070(1277)6651

洛和グループホーム大山崎
☎075(956)6351
洛和グループホーム天王山
☎075(959)7020
洛和グループホーム宇治
☎0774(28)3340
洛和グループホーム京田辺
☎0774(68)1266
洛和グループホーム八幡橋本
☎075(971)6282
洛和グループホーム大津
☎077(511)4025
洛和グループホーム大津若葉台
☎077(534)7840
洛和グループホーム石山寺
☎077(534)2380
洛和グループホーム坂本
☎077(578)5535
洛和グループホーム守山大門
☎077(583)7872
洛和グループホーム瀬田
☎077(544)3190

洛和ヴィラ天王山
☎075(959)7007

介護老人保健施設

洛和ヴィライリオス
☎075(801)0377(代)

洛和ホームライフ四ノ宮
☎075(502)7370
洛和ホームライフ山科東野
☎075(582)8811

看護小規模多機能型居宅介護
洛和看護小規模多機能サービス壬生
☎075(803)1550
洛和看護小規模多機能サービス音羽
☎075(595)3295

小規模多機能型居宅介護

洛和小規模多機能サービス花園
☎075(461)0950
洛和小規模多機能サービス西院
☎075(325)5885
洛和小規模多機能サービス山科西野
☎075(594)8500
洛和小規模多機能サービス伏見竹田
☎075(645)5752

洛和ヴィラアエル
☎075(594)8020(代)
洛和ヴィラウラノス
☎075(633)6010(代)

紹介事業部門

FAN³(ファンキュービック)
☎☎ 0120(045)507

健 康

洛和会京都健診センター
[洛和会音羽病院 健診センター]
☎075(593)7774
予約 ☎☎ 0120(050)108
[洛和会東寺南クリニック 健診センター]
☎075(672)7556

東 京

■介護
《南麻布》
居宅介護支援事業所洛和ヴィラ南麻布
☎03(6408)8674
洛和ヴィラササ 訪問リハビリテーション
☎03(6408)8676
洛和デイセンター南麻布
☎03(6408)8966
洛和デイセンターサササ
☎03(6408)8965
洛和ヴィラ南麻布(特別養護老人ホーム)
☎03(6408)8677
洛和ヴィラサササ(介護老人保健施設)
☎03(6408)8676

《文京春日》
洛和ヴィラ文京春日(特別養護老人ホーム)
☎03(5804)6511

患者さんの心のよりどころに **音羽の森 夢殿**

洛和会音羽病院のC棟北側に「音羽の森 夢殿」があります。堂内には薬師如来像、商界曼荼羅図、薬師三尊図の5点の仏画が安置されています。



※2026年7月1日時点の情報です

「山崎先生の漢方ラジオ外来」 好評配信中!

洛和会音羽リハビリテーション病院 副院長で漢方専門医の山崎武俊が、季節ごとのおすすめの漢方を解説・紹介するポッドキャストが配信中です。洛和会公式YouTubeまたは音楽配信アプリSpotifyからお聴きいただけます。ぜひ「漢方ラジオ外来」で検索を! 自分の心と体を見つめ直す時間をお届けします。



外国人患者さんが 安心して受診できる病院



洛和会丸太町病院と洛和会音羽病院は、外国人患者さんが安心して医療を受けられるよう、宗教・文化への配慮、院内表示の多言語対応、医療通訳体制の整備などに取り組んでいます。こうした受け入れ体制が評価され、一般財団法人 日本医療教育財団が評価・認証を行う「外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP)」の認証を取得しました。当会では今後も、国籍や文化の違いにかかわらず、誰もが安心して受診できる医療環境づくりを進めてまいります。

京都府北部の 看護師不足解消を目指して

京都府京丹後市にある丹後ふるさと病院と洛和会京都看護学校が京都府北部地域の医療人材の育成・確保に向けた協定を締結しました。協定は、奨学金制度を整備し、北部で生まれ育った学生の進学を支援、同校の実習を丹後ふるさと病院で行う、卒業後は、丹後ふるさと病院で看護師として就職してもらう、という内容になっています。



京都府北部では看護師の高齢化や都市部への人材流出により、安定した医療提供体制の確保が大きな課題となっています。この協定を通じて地域に根差した医療人材の循環を生み出し、安心して医療を受けられる体制づくりに貢献してまいります。

らくわ健康教室 会場版 参加無料 要申込

7月29日(水) 午後2時~3時

会場:アスニー山科



食べる力を支える ~がんと栄養の深い関係~

講師 管理栄養士 三宅 奈穂
(洛和会音羽病院 栄養管理室 係長)

主催 洛和会ヘルスケアシステム 後援 京都市・京都市教育委員会

がんと栄養には深い関わりがあることをご存じでしょうか? 日々の食事は、がんの予防だけでなく、治療中の体力維持や回復を支える大切な役割を担っています。しかし、「どのような食事を心がければよいのか」「治療中に食欲が落ちたときはどうしたらよいのか」など、食事に関する悩みや疑問を抱える方も少なくありません。今回は、管理栄養士が、がん予防のための食生活のポイントや、がん治療中の食事について分かりやすくお話しします。毎日の食事を見直すきっかけとして、ぜひお気軽にご参加ください。

8月22日(土) 午前10時30分~11時30分

滋賀版 会場:洛和キッズアフタースクール もりやま

子どもの心と発達を支える関わり方 ~「困った行動」を成長のチャンスに変えるヒント~

講師 公認心理師 藤村 優菜
(Well-being 推進室 洛和会メンタルサポート室 副係長)

主催 洛和会ヘルスケアシステム

「言うことを聞いてくれない」「すぐ怒る・泣く」「やる気がないように見える」...など、子どもの行動に悩んだ経験はありませんか? 実は、子どもの「困った行動」は成長のサインかもしれません。子どもの発達の特徴を知り、見方を少し変えることで子育てが前向きになるヒントをお届けします!

お申し込みは
こちら▶



お問い合わせ

らくわ健康教室事務局 (洛和会本部広報部門)
TEL 075 (593) 7789

だまされなくて!

ひっかけクイズ

ワルの助からのクイズだ! ちくの助と一緒に考えよう

Q1

父カエルは「ケロケロケロ」と鳴いて、
母カエルは「ケロケロ」と鳴きます。
2匹のカエルの子どもは何と鳴く?

Q2

1年で「31日」がある月は7回あります。
では「28日」がある月は1年に何回?

Q3

3匹の動物を仲間にして鬼と戦う
桃太郎。最初に出会ったのは?

正解はLINEに登録のうえ、
左下のマークを押し、
「ワルだぜ」と入力して
送信するとご覧いただけます。



LINE

こたえは
何だぞ?



洛和会会報誌 らくわ 夏号 vol.157

発行/洛和会ヘルスケアシステム

発行日/2026年7月15日 編集/Medical Design Create 編集責任者/神田 貴庸

印刷/佐川印刷株式会社

表紙写真/洛和会音羽病院 消化器内科 部長 兼 病院長特別顧問(消化器内科担当) 飯沼 昌二

医長 荻田 和幸 医長 兼 胆膵センター センター長 山本 嘉太郎

医員 富田 光貴 医員 青山 直人

らくわ

題字/矢野 満子

※本誌の取材は十分な感染対策を行った上で実施し、撮影のため一時的にマスクを外しています。



LINE



Instagram



YouTube

京都の暮らしを支える医療と健康のメディア

RAKU

